4　理科

学校番号	１０８

平成 31 年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	2
使用教科書	「地学基礎」　（啓林館）						
副教材等	サンダイヤル地学基礎基本マスター（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業は､自分たちの生きる星である地球について基本的な知識を持ち、地球科学の基本概念や原理、法則を理解していくことで、地球や地球を取り巻く環境への関心を高めていくことを目標としています｡学習する分野は多岐にわたるので､授業をきっかけとして興味ある分野が見つかれば、本を読んだりネットを検索したりしてどんどん自分で学習し深めていってください。
授業にはノートとプリント整理用ファイルを持参してください。また､問題集を用いて家庭学習をしっかり行ってください。

2　学習の到達目標

・地球の形や内部構造、地球誕生から現在までの歴史などについて基本知識を持ち、それらがどのようにして解明されてきたかを理解する。
・地震、火山災害、気象災害など日本列島に関わる自然災害の発生のメカニズムについて基本知識を持ち、防災にについて考えることができる。
・地球の成り立ちや歴史について、基本知識を持つとともに、その調査の仕方を理解する。
・地球大気と海洋に関する知識を主軸に、温暖化など地球環境に関する様々な問題に対して、自分なりの考えを持つことができる。
・太陽系や宇宙に関する人類の探索の歴史を理解し、大宇宙の中の自分を実感する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地球や地球を取り巻く環境について関心を持ち、積極的、意欲的に学ぼうとする姿勢がある。	地球や地球を取り巻く環境に関係する諸問題について、適切な資料をもとに、科学的な考察を加えて導き出した考えを、わかりやすく伝えることができる。	地球や地球を取り巻く環境をどのように観察､記録し､法則化して実証していくかを理解し、科学的探求に必要な技能を身につける。	地球や地球を取り巻く環境について､その構造などについて基本的知識を身につけ、地球科学の概念を理解する。
評価方法	日々の学習態度 授業ノート､プリントの記述内容 実習･実験へ取り組む姿勢	日々の学習態度 授業ノート、プリントの記述内容 討論会等へ取り組む姿勢	観察･実習への取り組み 観察･実習レポートの記述内容	日々の学習態度 授業ノート、プリントの記述内容 定期考査の結果 問題集への取り組み

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	固体地球とその変動	地球の概観 地球の内部構造 プレートと地球の活動	○	○		○	a:授業に意欲的に取り組み、興味を持った分野を自ら学習している。 b:実習プリント等に自分の考えを的確にまとめている。 c:観察・実習に意欲的に取り組み、その過程や結果を的確に記録、整理している。 d:基本知識を身につけ、地学の基本概念を理解している。	学習状況 ノート プリント 実習レポート 問題集 定期考査
		地震 火山活動と火成岩の形成	○		○	○		
2学期	移り変わる地球	地球史の読み方 地球と生命の進化	○		○	○	a:授業に意欲的に取り組み、興味を持った分野を自ら学習している。 b:実習プリント等に自分の考えを的確にまとめ、発表できる。 c:観察・実習に意欲的に取り組み、その過程や結果を的確に記録、整理している。 d:基本知識を身につけ、地学の基本概念を理解している。	学習状況 ノート プリント 実習レポート 問題集 定期考査
	大気と海洋	大気の構造 太陽放射と大気・海水の運動 自然との共生	○	○		○		
3学期	宇宙の構成	太陽系と太陽 恒星としての太陽の進化 銀河系と宇宙	○	○	○	○	a:授業に意欲的に取り組み、興味を持った分野を自ら学習している。 b:実習プリント等に自分の考えを的確にまとめている。 c:観察・実習に意欲的に取り組み、その過程や結果を的確に記録、整理している。 d:基本知識を身につけ、地学の基本概念を理解している。	学習状況 ノート プリント 実習レポート 問題集 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:　観察・実験の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。